

令和8年 年頭所感



高齢化の進展に伴う労働力

謹んで新春のお慶びを申し上げます。

全国表具経師内装組合連合会の皆様には、中央職業能力開発協会が携わっております技能検定試験をはじめとする各種事業に對しまして、日頃から深いご理解と多大なご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

現在、我が国では、少

ものづくり立国日本の発展のために

中央職業能力開発協会会長

大橋 徹二



ひ申し上げます。

全国表具経師内装組合連
合会会員の皆様におかれま
しては、日頃より暖かいこ

情熱と行動力で空
ようなエネルギ―
全国表具経師内装組

鈴木
浩

全国表具経師内装組合連合会会長

情熱と行動力で突き進み、燃え盛
ようなエネルギーで道を切り開く

東京都品川区北品川2-7-22
生沼ビル304号室
電話:03-6265-3680・FAX03-6265-3685



新年号記事内容

- ・令和8年 年頭所感
- ・全表連会長 鈴木 浩氏
- ・中央職業能力開発協会
会長 大橋徹二氏…1面
- ・各団体理事長/会長
- ・全表連各ブロック長/他
年頭所感 ……2.3.6面
- ・謹賀新年名刺広告
……………4.5面
- ・東京表具経師会内装職業訓
練校研修 菊菊 池模紙
工場で実施
- ・不器用な職人の生き方
神南元義氏 (74回) 6面
- ・現代屏風の提案
深沢誠子氏 (最終回)
- ・壁紙探訪 (103回)
- ・網村 眞弓……………7面
- ・デジタルプリントによる
現状と今後 (54回)
- ・小島 一仁氏 ……8面

人口の減少等により深刻な人手不足に直面しており、若者の技能離れや後継者不足など、ものづくり立国日本を発展させていく上で多くの課題を抱えている。このような現状を打破するためには、技能士の育成や地位向上、技能尊重機運の醸成といった取組みをさらに推進していくことが重要である。

昭和34年度に技能検定が初めて実施されて以来、当協会では、その普及・推進に取り組んでまいりました。表装職種につきましては、貴連合会の多大なご協力の功、昭和42年度に表具作業、昭和35年度に壁装作業の試験が開始され、平成7年摩耶に追加された外国人向けに基礎級を含め、このまでに延べ3万5千人を超えている方が検定に合格され、彩りと潤いをもたらす寺具や壁装などの分野におきいて多くの技能士が輩出され、高い技能・技術を活かして活躍されることを期待しております。

当協会では、貴連合会のご協力もいただきながら、技能グランプリや早稲五輪全国大会等の技能大会を主催しておおきく、また、令和10年開催予定の第49回技能国際大会は日本・愛媛県での開催が決定し

の機会です。引き続き、関係各機関と密に連携を図りながら、技能尊重機運の醸成に一層努めてまいり所存です。

技能検定をめぐるのは外国人労働者を対象とする技能実習制度に代わって、人手不足分野における人材の確保・育成を目的とする育成就労制度を創設する改正法が、令和9年4月から施行されるることとなりました。

当協会としては、新制度において技能検定が有効に活用されるよう、制度の趣旨を踏まえ、適切な試験問題の作成等に取り

値決定、技術振興等に關する事業を積極的に展開してまいりて所存です。今後とも一層のご理解とご協力をいただければ幸いです。

末筆ではございますが、貴連合会並びに会員の皆様方の益々のご発展を心よりお祈り申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。



謹賀新年

本年も何卒宜しくお願い申し上げます



皆さんの益々のご理解、ご協力をお願いし、一致団結して組合活動に取り組みたいだけをお願いいたします。

るよう考えています。チャレンジすると追い風が吹き、物事が良い方向に動くとき、来事に一喜一憂することなく、健康に留意しつつ、充実した一年にして行きたいです。

サーチの調査によると後継者不在率は59.9%と過去最高な情勢の中、「技能者の集国」を諷かす事を目標としてきた全表連は伝承技能者である表具経師を、これからも継承していけるようにしなければなりません。また三役、執行部各々、担当部会のZOOM会議開催により常務常任理事会、各種事業が円滑に進められて

・ 神南元義氏 (74回) 6面
・ 現代屏風の提案
深瀬誠子氏 (最終回)
・ 壁紙探訪 (103回)
網村 真弓…… 7面
・ デジタルプリントによる
現状と今後 (54回)
小島 一仁氏 …… 8面

新登場

**最軽量・最小サイズの
NEWモデル**

COATAX SHO-55

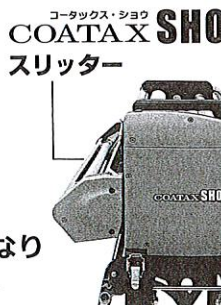
YAYOI



商品番号
401-460
カタログ価格
¥360,000

**小型スリッター
搭載で
取り扱いやすく!**

小型スリッター搭載により
スリッター部の凸面がなくなり
取り扱いやすくなりました。



カヨイ化学販売株式会社
お問い合わせは **0120-303-841**

●詳しくはHPをご覧ください。
www.vayoikagaku.co.jp



YouTube
チャンネル



ヤヨイ化学公式
Instagram



令和8年 年頭所感

「魅力ある業界づくり」に邁進する

一般社団法人日本壁紙協会理事長

柏瀬 功次

新しい年の始まりにあたり、昨年も壁紙業界を取り巻く環境は依然として厳しい状況が続きました。協会の活動に多大なるご理解とご協力を賜り、心より御礼申し上げます。



昨年、壁紙業界を取り巻く環境は依然として厳しい状況が続きました。協会の活動に多大なるご理解とご協力を賜り、心より御礼申し上げます。

厳しい時代を乗り越える経営環境改善の年に

東京内装材協同組合理事長
日本内装材連合会会長

篠田雄一郎

謹んで新年のご挨拶を申し上げます。心より深く御礼申し上げます。皆さまのお力添えをもちまして今年も無事組合連合会の皆さまの多大なるご支援ご愛顧を賜りまして



さて昨年の新年号のご挨拶でも触れましたが消費財をはじめ様々な物価の上昇傾向は、一層顕著となっており、物価高対策が国策の最重要課題とな

英知を集結し、発揮する年に

全国表具経師内装組合連合会副会長
熊本県表具経師内装組合連合会会長

矢野 光夫

あけましておめでとうござい

はじめに、昨年開催されました令和7年全国表具経師内装組合連合会定期総会、熊本大会に皆様大変お忙しい中、全国各地から多くの方々にご参加いただきましたこと心より御礼申し上げます。何かと行き届かなかった点もありますが、無事、盛況のう



ちの会を終えることが出来た。この協力をいただいた皆様、本当にありがとうございます。さて、昨年印象に残った出来事は、米高騰・トランプ関税・大阪関西万博・長崎雄雄巨人軍終身名譽監督死去・MLBドジャースワールドシリーズ連覇・国宝・女性初の高市早苗内閣総理大臣誕生などです。なかでも、大阪関西万博が、私が、前の大阪万博が開催された1970

の中にあっても、壁紙が住環境の快適性や美観を支える重要な要素であることに変わりはありません。私たちは、この認識を改めて共有し、さらなる付加価値向上を目指してまいります。また、世界情勢が不透明さを増す中、私たちは環境問題や物流の課題、少子高齢化による人手不足など、数多くの課題に直面しています。特に環境問題への対応は、業界全体が避けて通れない喫緊の課題です。

持続可能な社会の実現が、需要回復を待つだけではなく、業界が先とて、ユーザーの多様な価値観に答え、業界の健全な発展と未来への一歩を共に進めるべく、引き続き全力で取り組んでまいります。最後に申し上げますが、本年も皆様方の変りぬくご協力をお願い申し上げます。皆様のご健康とご多幸をお祈り申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。



謹んで新春のお慶びを申し上げます。さて、表装業界を取り巻く環境は、原材料価格や資材の高止まり、人手不足、技能者の高齢化など、依然として多くの課題を抱えている一方で、働き方改革や脱炭素社会への対応、リニューアブル需要の拡大など、新たな可能性も広がっております。

組合員相互の連携強化を図る

全国表具経師内装組合連合会副会長
宮城県表具経師内装組合連合会会長

守谷 滋

謹んで申し上げます。大会では人材の確保や定着化について専門家に意見を伺い、自信に満ちた活発な審議を目の当たりにし、また、翌日開催のグランプリ模範実演見学会に参加された多くの若い業界人の情熱に圧倒され、このような状況だからこそ組合の果たすべき役割は一層重要であると再認識し、改めて身を引き締まる思いとなりました。本年も、全表連が親会として組合員相互の連携をさらに強化し、情報共有や人材育成、事業基盤の安定と強化に努め、業界全体の持続的な発展に寄与できるように、私個人では微力ながら、東北ブロック会員一同のお力添えを頂きながら、奔走してまいります。変わらぬご支援とご指導を賜りますようお願い申し上げます。



リリカラ

〒160-8315 東京都新宿区西新宿7-5-20 Tel. 03-3366-7825

www.lilycolor.co.jp

リリカラ

検索

創業121年・信頼と実績を誇る新潟の老舗

有限会社 長谷川表具内装

代表取締役社長
長谷川 保

〒950-0971 新潟県新潟市中央区近江3-7-15

TEL:025-284-5353 FAX:025-285-6888

URL: http://www.hasegawa-inc.jp

紙壁紙のイメージを越えた施工性の良さが魅力

SILKROAD



KIKUCHI 株式会社 菊池襖紙工場

〒340-0031 埼玉県草加市新里町1355番地

TEL: 048-925-1245 FAX: 048-925-8822



SUZUNO

アトビーや健康、環境から内装を考える

総合室内装飾 株式会社 鈴直

〒239-0807 横浜須賀根岸町5-21-40

TEL:046-852-3355(代) FAX:853-1100



令和8年 年頭所感

迅速な情報発信の為に全表連会員の個人登録を

全国表具経師内装組合連合会専務理事
西日本表具内装協会会長

八上 幸正

明けましておめでとうございませう。令和8年を健やかに迎えることとお喜び申し上げます。



昨年は、私の地元大阪で、大阪・関西万博が開かれました。開場前には不安なニュースばかりが先行し、開催を危ぶむ声もありましたが、開場後は日に日に入場者が増加し、開催を迎える頃には大変な混雑ぶりであり、万博どころか、入場予約すらできない異常な状況となりました。

情報共有と連携を密にして、表具の魅力を引き出す

全国表具経師内装組合連合会副会長
三重県表具内装組合連合会会長

藤原 史紀

あけましておめでとうございませう。令和8年の新年を迎え、心よりお喜び申し上げます。



昨年、6月に熊本にて第60回全表連定期総会が開催されました。矢野会長はじめ九州ブロックの皆様の手厚いおもてなしをいただき、無事盛會裏に終えることが出来たことに、会員の皆様と、より親睦を深めたいという思いが、あらためて感謝申し上げます。

後継者をどう育てるか

全国表具経師内装組合連合会副会長
東京表具経師内装協会会長

高橋 晃一

謹んで新年を迎えました。ことお慶び申し上げます。全国表具経師内装組合連合会の皆様は、日頃から連合会の事業にご理解ご協力



力があり、とてつもない。日本は低速の時代を抜けて出したと感じています。I.T.(情報技術)の発展から、現在はAI(人工知能)の発展へと移り変わって行く年になりました。昨年の株価は最高値を更新し、株価上昇の要因は、ほぼAI関連でした。AIやロボットにより、10、20年後には

人気が振りました。私は3度訪れましたが希望のバリエーションには入らず、もっと早くに行っておけば良かったと残念に思っています。ミヤクミヤク人気がまだに衰えず、関連グッズが今でも売れているように。今その万博会場の撤収と再整備工事の隣では2030年の開業を目指し大阪IRの工事が進んでいます。その状況に恩恵を受ける業界、業者もありませんが、一般庶民は、物価高に追い付けず、生活に苦しみ、なかなかゆとりのある生活ができません。また、当会は鈴木新会長のもと、新たな門出となりました。至らぬ私共も指名をいただき、執行部の一員として微力ながら全連の発展に尽くしたいと思っております。

また生活様式の急激な変化で、表具の需要も減少し伝統技術を継承するすべての職人にとって厳しい時代になりました。各県連との連携を密に保つことが大切だと思います。これからは、各ブロックの信頼関係を大切にして一丸となり、この困難を乗り越えていきたいと思います。また来る、2026年5月には、三重県において全表具作品展を開催する運びとなりました。当県での開催は17年ぶり

事はこの数年で一気に減ってしまいました。この危機感をどうにか乗り越え、後継者を育てていくことが必要です。後継者に仕事を教える時に、どのようにならなければならぬかを、若者の特徴として最適解を求め、それを伝えることが重要です。そうなる理由として、タイパ(タイムパフォーマンス)

人達が集います。是非皆様に大阪にお越し頂き、表具、壁装作業の見学、応援と共に、全ての業種の出場選手にエールを送り下さい。全表連は鈴木会長体制となり半年が経過しました。総務担当としては、会員の皆様へ迅速に有益な情報をお伝えしたいと考えております。そのためには、まず各会員の個人登録をお願いいたします。特に連絡、情報発信に電子メールを活用してまいりますので、是非

「人を想う」技術とともに歩む
KLASS株式会社
代表取締役社長
頃安 雅樹
謹んで新春のお慶びを申し上げます。社名変更、理念体系の一新から2年が経過しました。ここからは新理想体系のミッション「人を想う」技術であり、変革の注目を集めています。近年コンピュータによる自動化、さらには生成AIの発展が人間の仕事を奪うことが指摘されており、自動化は、人間の仕事を奪うのが目的ではなく、人間が人間でいられるように時間的、身体的、精神的な余裕を生み出すことが目的なのです。生産量・施工量の増大とコストダウンが可能となり、後継者がより楽に仕事を受けることができ、各社の事業の拡大・発展と、その結果として伝統産業の存続・発展が可能となりました。これが当社の長年にわたる業界に対する最大の貢献であったと胸を張ることが出来ます。さらに各種の自動化機器の開発・製造で培ったAIや検査で出せない自分では検出できないような価値を育てていくことが出来れば、表具や壁装の素晴らしい技術の後継者に伝えることが出来、変化の激しい時代を生きていくことが出来ると思います。私が表具の技術を教わったところは、基本的なところから教えて頂き、その後は自分で工夫を重ねるようになってきました。最近

新型自動壁紙糊付機
2機種同時発売!

軽量自動壁紙糊付機
自動壁紙糊付機

Hiβ-UNI2 Hiβ-Premior

KLASS株式会社
https://www.klass-corp.co.jp/

「人を想う」技術であり、変革の注目を集めています。近年コンピュータによる自動化、さらには生成AIの発展が人間の仕事を奪うことが指摘されており、自動化は、人間の仕事を奪うのが目的ではなく、人間が人間でいられるように時間的、身体的、精神的な余裕を生み出すことが目的なのです。生産量・施工量の増大とコストダウンが可能となり、後継者がより楽に仕事を受けることができ、各社の事業の拡大・発展と、その結果として伝統産業の存続・発展が可能となりました。これが当社の長年にわたる業界に対する最大の貢献であったと胸を張ることが出来ます。さらに各種の自動化機器の開発・製造で培ったAIや検査で出せない自分では検出できないような価値を育てていくことが出来れば、表具や壁装の素晴らしい技術の後継者に伝えることが出来、変化の激しい時代を生きていくことが出来ると思います。私が表具の技術を教わったところは、基本的なところから教えて頂き、その後は自分で工夫を重ねるようになってきました。最近

MANAS マナトレーディング株式会社
https://manas.co.jp

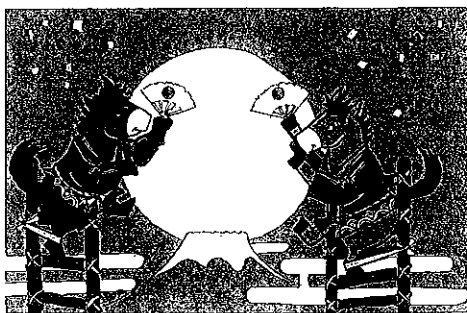
〒153-0061 東京都目黒区中目黒1-9-8 目黒F2ビル2F TEL 03-3792-7411
(営業所&ショールーム) 仙台・東京・大阪・名古屋・広島・福岡・品川物流センター

紙や糸が持つ自然の風合いを大切に、一枚一枚丁寧に仕上げる。明るく上質な高級感・・・豊かなくつろぎをお届けします。

国際産業の模紙見本帳
日新 第12集
吉兆 第15集
ながしま 第20集

国際産業株式会社
〒544-0004 大阪府大阪市生野区巽北2-7-41
TEL 06-6752-1526 FAX 06-6752-7386

2026



謹賀新年

全国表具経師内装組合連合会

会長 鈴木 浩
 副会長 守谷 滋
 副会長 高橋 晃一
 副会長 藤原 史紀
 副会長 矢野 光夫
 専務理事 八上 幸正
 常務理事 高橋 浩二
 常務理事 菊池 亜生
 常務理事 田村 鑑栄
 東京都品川区北品川二・七・二二
 生沼ビル三〇四号室
 電話 〇三・六二六五・三六八〇
 FAX 〇三・六二六五・三六八五

一般社団法人

全表連文化財表装技術保存会

会長 松井 芳文
 大阪府中央区安土町一・六・二二
 電話 〇六・六六六・〇二二五

石川県表具内装協同組合

理事長 前田 勇夫
 石川県金沢市額新町一・七・一
 電話 〇七六・二九八・八九七三

鹿児島県表具内装組合連合会

会長 桐原 治喜
 鹿児島市高麗町三八・二
 電話 〇九九・二五六・六五五〇

中央ブロック連絡協議会

群馬県表具内装組合連合会
 栃木県表具内装組合連合会
 茨城県表具内装組合連合会
 埼玉県表具内装組合連合会
 千葉県表具内装組合連合会
 神奈川県表具経師内装協同組合
 東京表具経師内装文化協会
 新潟県表具内装組合連合会
 長野県表具経師内装協会
 山梨県表具内装組合連合会

宮城県表具内装業連合会

会長 守谷 滋
 仙台市青葉区青葉町一六・一
 宮城県職業能力開発協会三階
 電話 〇一一三・〇一四七四四

熊本県表具内装組合連合会

会長 矢野 光夫
 熊本県中央区帯山六・二・六
 電話 〇九〇・三四三・一〇五八

宮崎県表具経師内装組合連合会

理事長 吉行 博己
 宮崎県都城市太郎坊町三五・〇・二
 電話 〇九六・三八七・一四二二

以白会

白雲堂 古澤 章夫
 町田市野津町三三・〇・九・四
 電話 〇四二・八六〇・五二〇九

般 若 堂

小林 嵩
 仙台市宮城野区榮四丁目二・二・四
 電話 〇二二・二五九・三〇〇三
 携帯 〇九〇・九六三・一三六〇

株式会社 鈴 直

代表取締役 鈴木 浩
 神奈川県横浜須賀町東邊見町一・一五・一
 電話 〇四六・八二二・一二五五

有限会社 サワダ表具店

澤田 暉夫
 島根県松江市維賀町二八八
 電話 〇八五・二二六・三〇〇〇

永成堂三上表装店

代表 三上 和徳
 長野市松代町清野二三五四・三
 電話 〇二六・二七八・九二二四

株式会社 小林インテリア

代表取締役社長 小林 大介
 代表取締役会長 小林 武志
 長野県岡谷市長池権現町一・一・五〇
 電話 〇二六・二八・五八四〇

有限会社 長谷川表具内装

代表取締役社長 長谷川 保
 新潟県新潟市中央区近江二七・一・五
 電話 〇二五・一八四・五三三三

株式会社 インテリア菅原

代表取締役社長 菅原 祐一
 埼玉県北本市西高尾八・一四二・一五
 電話 〇四八・五九三・二六二七

カラーデザインファーム

代表 網村 眞弓
 東京都大田区田園調布本町五・三
 電話 〇三・三七二・五〇六七

メルデザイン

代表 MIYOKO
 東京都港区南青山二・二・一五
 電話 〇七〇・七七七七・二五五

株式会社 コルレオ

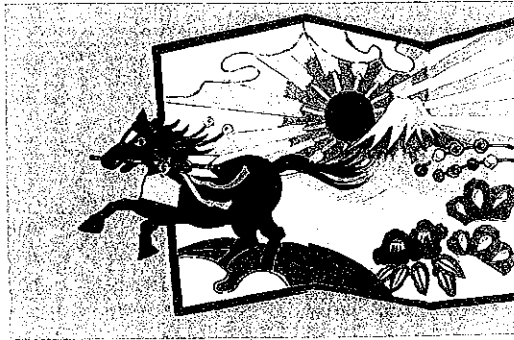
デザイナー 深瀬 誠子
 東京都中央区日本橋人形町
 電話 〇三・六六八・九四七五

本年も何卒宜しく
 お願い申し上げます

全表連新聞編集部



謹んで新春の
ご挨拶を
申し上げます



令和八年 元旦

アイエスジー文化研究所

代表 小島 一仁

東京都中野区丸山一、五、六
電話 〇三、三三八六、二四〇七

小嶋織物株式会社

代表取締役社長 小嶋 一

京都府木津川市山城町上狛北野田芝
電話 〇七七四、八六、二二四四

株式会社 東京松屋

代表取締役社長 伴 利兵衛

東京都台東区東上野六、一、三
電話 〇三、三八四二、三七八五

株式会社 ホシケン

代表取締役社長 星野 貴洋

群馬県前橋市城東町五、六五六、一八
電話 〇二七、二二六、一八四五

株式会社 池袋松屋

代表取締役社長 伴 紀子

東京都中央区京橋一、二四、七
電話 〇三、五二五〇、七八一一

シンコーインテリア(株)

代表取締役社長 市川 浩

東京都港区西麻布一、四、二六
電話 〇三、三四〇四、八二八四

株式会社 デコリア

代表取締役社長 小島 健司

神奈川県小田原市久野瀬筋原三七七七
電話 〇四六五、三四、六四五七

株式会社 榊 表

代表取締役社長 奥野 正介

京都市上京区東堀川一条上る聖富田町
四二九番地・サンレジデンス錦糸東堀川
電話 〇七五、四一五、七三九一

株式会社 カサイ

代表取締役社長 笠井 秀喜

東京都板橋区小茂根三、一七、四
電話 〇三、五九八六、五五七一

スリーエイ株式会社

代表取締役社長 丸山 知昭

千葉県野田市木間ヶ瀬二五〇一
電話 〇四、七一九八、四一三

一般社団法人 日本壁装協会

理事長 柏瀬 功次

東京都港区虎ノ門三、七、八
ランドマーク第2ビル7F
電話 〇三、五四〇八、五五〇一

ヤヨイ化学販売株式会社

代表取締役社長 二口 真

東京都板橋区東坂下一、〇一七
電話 〇三、五九三九、八四一三

川庄襖紙株式会社

代表取締役社長 嶺田 隆

埼玉県草加市新里町三八五番地
電話 〇四八、九二八、二七五一

株式会社 トミタ

代表取締役社長 富田 互正

東京都品川区東五反田五、二五、一九
東京デザインセンター16階・A・B
電話 〇三、五七九八、〇〇八(代)

日本室内装飾事業協同組合連合会 (日装連)

代表理事 宮本 外次

東京都港区浜松町二丁目六番二号
浜松町二〇二ビル2階
電話 〇三、三四三一、二七七五

ウォールボンド工業(株)

代表取締役社長 泉谷憲一郎

群馬県邑楽郡邑楽町大字中野一三〇
電話 〇二七六、八八、二六八一

株式会社 菊池襖紙工場

代表取締役社長 菊池 義明

埼玉県草加市新里町二三五番地
電話 〇四八、九二五、二四四五

トキワ工業株式会社

代表取締役社長 平井 新吾

大阪市住之江南港東三、四、七〇
電話 〇六、六六一三、一七〇一

日本内装材連合会

会長 篠田 雄一郎

東京都中央区銀座二、二、一、五
銀座NFビル5階
電話 〇三、五八〇一、五八二五

リリカラ株式会社

代表取締役社長 山田 俊之

東京都新宿区西新宿七、五、二〇
電話 〇三、三三六六、七八四五

国際産業株式会社

代表取締役社長 箸本 陽介

大阪府生野区翠北2丁目7番9号
電話 〇六、六七五二、一五二六

東京室内装飾事業協同組合

理事長 椎津 雅夫

東京都港区新橋五、二三、一七
三栄ビル6階
電話 〇三、六七二一、五五六七

壁装施工団体協議会

代表理事 宮本 外次

東京都港区浜松町二丁目六番二号
浜松町二〇二ビル2階
電話 〇三、三四三一、二七七五

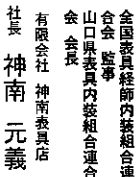
ルノン株式会社

代表取締役社長 藤井 正孝

東京都品川区西五反田二、三〇、四
B京五反田ビル6階
電話 〇三、三四九二、七三四一

一社）東京表具経師内 一度実施されている。

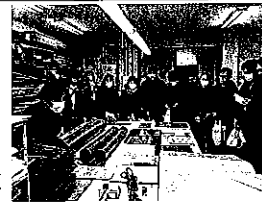
が参加した。菊池徳紙工員6名、訓練校生徒14名	界と徳の研修を、指導員の名、訓練校生徒14名の質問に答える。	で、安川さんらが役員と原紙メーカー那須製紙城南田社長、取引先ルノン機渡部部長を紹介。菊池徳紙工場社の社史の概要、業	説明があり、図案の発想から、機械との微妙な関係を考えてしながら制作する過程を作品を手に取りながら重要なポイントを示す。特に、見本模と甲斐物の工夫を最小限に留める工場の話を、生徒達の質問に答える。
--------------------------------	---------------------------------------	--	--



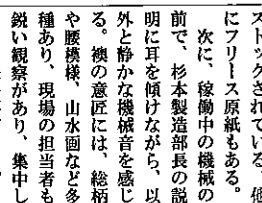
74

六月に明倫小学校の同
 会役員の方が訪ねて来
 れた。明倫小学校創立
 四十周年の記念行事と
 である松陰先生の飾ら
 を額装にして残したい
 という依頼だった。実際
 見たことが無かったの
 で、まずは見て見に行つ
 た。明倫小学校へ見に行つ
 と玄関には雲花紙の仮
 貼られた十八の松陰
 の生んことは並べて掛
 けてあった。明倫小学
 は毎朝子供たちが松
 先生のことは大きな
 こと学期と変わらな
 間三学期で十八
 なみに私が好きなのは
 一年生の三学期に朗
 る「親おもうころに
 ぶれなんときくらん
 飯巻には本紙が裏打
 た箇所はその都度のり
 貼つたような感じであ
 る。また本紙がちぎれ

機における製品の出来栄えは、意匠（デザイン）と製版機との関係によつて、技術の変化が同程によつて、それぞれに



いよいよ、工場内の設備を見学する。初めに、襖紙の原紙倉庫で説明を受ける。原紙は主に那須製紙廠が多く、大きなロール（約5km／巻）が



一通りの機械設備や樂
き取り、断裁、梱包など
の過程を説明を受けたが、
午前中の研修を終え昼食
休憩に入った。

午後からは、伝統工
業山本さんから、砂子
の特微や微妙な金銀砂
の説明を受け、各自
用意された来年の午



伝統工士 山本さんの砂子
き体験の段取りを聴く

東京表具総研内装
東京表具内装職業
2025年
あの日、ついに僕は四国
に参上。

レポート：2年生 前田光春氏

あの日、ついに僕は四國
上陸した。

僕の名前は前田光春。
9月15日、朝の空気を吸ひながら、
足みながら家を出て、羽田
港へ向かつた。心臓の鼓動
がうきうきと、まるで「こ
はやくに大きく、まるで「こ
よよいだ」と、自分と合図
を送っているみたいだ。心
生で初めて足を踏み入れる
國、待ち望んだ旅の目的地
として、いよいよ、いよいよ
ドキドキが入り混じり、胸中
今にも張り裂けそうだった。
初の四國上陸は得意の空遊
びだ。羽田空港にはまるで
い、こじんまりとしていて、
どこか温かみがある。海は
港を思ひ出させた。空遊船は
バスに揺られ、僕向かうは
のは「藍の館」。正面に建
と、藍染についてはいまだ
何も知らなかった。見たた
も聞いたこともない。世界
にこれから触れようとして
説明の声は耳に入ってくる
の、なかなか理解できない
つた。それか、目撃者とな
で残るお屋敷を、目にした
「そんなことばっかりで
実習になった。

和 和

日本の「和」が詰り込め
た空間に、僕は度肝を抜
らした。階に上がるたび
に、上と和紙が貼らるやう
いたり、天井が低く作ら
いて「武士が刀を振るやう
ように工夫された」とい
いた。なるほど、そこに
人の知恵と知恵が重ね
さつた文化が溢れていた。
「ここに来てもよかった。」
そして再びバスに揺られ
に向かつたのは、阿波和
林産業会館だった。「こ
体験は、驚きの連続だ
去年の紙飛行機で見た
漢字の和紙だけ、だから
目の前に現れた巨大な機
さの姿には、思わず心が
た。「男のロマン」とい

文化校
 訓練校
 同研修旅行
 前田光春氏

たいや、正確に言えば、知らずとて、ごまかしたのだな、もともと、日本の技術や文化、伝統工芸は知られる。きたー義務教育に「伝統工芸」授業をするべきじゃないか、それが真に考えた。そして最後に教わったことが、僕の胸に深く残った。藍染は一年を通じて、使いすぎては良くないし、休ませずきても良くない。常に藍と向き合ひければならないのだ。まさに「藍と共に生きる」ということ。その瞬間、僕の心にとどかんだ。「これが愛なんだ」と。そうして、バスの揺らぐなかで、用途や細かい工程はまだよくわからない、それでも、実際に和紙に触れ、目で見て、手で触ると、非常に勉強になった。漂白した楮を使っている。紙漉きをするなど、知らなかつたことばかりで、本当に貴重な体験だった。

今はまだわからないことが多い。質問も十分にできなかつたけれど、「いつか自分がやり中で、この時の話がしっかり繋がる日が来るのだろうか」と思えた。一日でも早く、このように経典を活かせる表装師になれるよう、頑張ろうと強く決意した。こうして、あつたという間に2日目も終わつた。「明日が最後かな」と思っていたが、目を閉じた。三日目の朝、僕は再びバスに乗込んだ。最初のご目的は桂浜。夏らしいことを一つもできなかつた僕は、海を見てテンションが上がり、思わぬ手拍子を出して海と握手した。気持ちよかつた。

次に龍馬記念館へ。時間はあまりなかったが、書家のじょんちゃんや「坂本龍馬の字」として話題で感動した。心算して、意外な一面に驚かされた。そして、研修最後の見学地、鹿駝製紙工場へ。

ふすま・掛軸・額・屏風・家紋入盆燈籠

神南表具店

御許町50 ☎22 - 1266・FAX22 - 2275

アイエスジー文化研究所 小島 一仁氏 〔54〕デジタルプリントによるインテリアの現状と今後 ～ 追悼 本田榮二先生 11 ～

いつもお読みいただきありがとうございます。

2026年午年、本年もよろしくお願いたします。寒い日が続きますが、皆様も年の初めに今年一年の隆盛を祈念していただき健康にお過ごしいただきたいと思います。

さて、前回まで、2024年11月4日にご逝去された、インテリア業界の明日を常に考えてこられた故「本田榮二」先生を追悼させていただきながら、筆者の思い出やその業績の数々も含めて執筆をさせていただいてまいりました。

今回は、令和元年11月29日にサンゲツ品川ショールーム・セミナー室で開催された下記の、不肖小島もご協力させていただいた第4回 インテリア文化研究所主催：ICIインテリア実践セミナーのお話をしたいと思います。

第4回ICIインテリア実践セミナー

【日時】令和元年11月29日（金）PM1：30～4：50 定員90名

【会場】サンゲツ品川ショールーム・セミナー室

〒108-0075 港区港南2-16-4 品川グランドセントラルタワー4F

【テーマ】

1. デジタルプリント壁紙で訪ねる夢の旅！

講師：リネットサインシステム（株）代表取締役社長 小島一仁 様

2. 英国インテリア事情とロンドンのインテリアマップ！

講師：（株）デュール東京 代表取締役 飯沼朋子 様

3. インテリア業界の課題と展望

講師：（株）サンゲツ 代表取締役社長 安田正介 様

【会費】企業所属の方は5,000円/人、ICは3,000円/人

■詳細■

第1部

1. CIセミナーの常勤講師の存在の小島一仁講師が、これまで納入した全国各地のデジタルプリント壁紙を紹介いたします。普段は何気なく見ている壁紙ですが、用途別に整理して取り上げるとデジタルプリント時代の到来が良く理解できます。

素敵な映像が多数登場するので夢の世界に浸ってください。

第2部

飯沼朋子講師は、英国インテリアデザイナー協会(BIID)正会員であり、当然、英国インテリア事情にも精通しています。来年1月のICIインテリア視察ツアーのアドバイザーもお願いしています。今回は英国インテリア事情とチェルシー・ハーバーなどロンドンのインテリアスポットの見どころを紹介して頂きます。

第3部

総合商社からインテリア業界のトップ企業の経営者に転身した安田正介社長には、マクロとミクロの複眼思考でインテリア業界の課題と展望を語って頂きます。なお主催者から、インテリア業界に転身して感じたことを忌憚なく語って頂きたいと要望しています。

（以上、本田榮二氏の紹介より）

不肖、小島、そして、（株）デュール東京の飯沼社長はすでに何度かこの項にも登場いただいておりますが、この回での貴重な出来事としては、何といっても、セミナー講師に（株）サンゲツの社長：安田正介氏（当時）が登壇されたことです。安田正介氏は、当時、（株）サンゲツの代表取締役社長で、三菱商事出身。2012年に社外取締役就任後、創業家以外で初めてのトップとして2014年に社長に就任し、約10年間経営を担い、インテリア事業の変革と成長を牽引し、2024年4月に代表取締役社長執行役員を退任され新社長：近藤康正氏に譲られました。その経営手腕は10年の長きに渡り多方面に評価されていて、現在の同社の新しい基盤を作られた中心人物と言えます。私自身も、自分のセミナーもさることながら、どのようなお話が聞けるのかとワクワクしながら拝聴いたしました。

下記が当時のインテリアビジネスニュースに掲載された記事の要約と写真ですがご一読ください（拠出：インテリアビジネスニュース 写真も同書面より転載）

インテリアビジネスニュース：業界ニュース

https://online.ibnewsnet.com/news/file_n/gy2019/gy191201-01.html

2019年12月1日配信

インテリア文化研究所「第4回インテリア実践セミナー」開催。70名が参加（右写真）インテリア文化研究所（ICI・本田代表）は、「第4回インテリア実践セミナー」を、11月29日（金）にサンゲツ品川ショールームで開催、IC、インテリア専門店、メーカー関係者など約70名が参加した。

「インテリア実践セミナー」は、その道の専門家を講師に招聘し、インテリアのプロ向けに実際のビジネスシーンに必要なスキルや情報を提供するセミナーとして今年5月に初開催されたもの。隔月開催で今回は4回目となる。

講師を務めたのは小島一仁氏「リネットサインシステム（株）社長」、飯沼朋子氏「（株）デュール東京代表」、安田正介氏「（株）サンゲツ社長」の3名で、特に注目を集めたのは3番目に登場した安田社長である。

安田社長は「インテリア業界の課題と展望」をテーマに、現在のインテリア業界の問題点を、新設住宅着工床面積と壁紙出荷数量、壁紙市場規模などさまざまな数値からあぶり出し、その1つの結論として「業界内で業界内の論理で、従来からの同じ考え方で、同じやり方を継続する

（写真撮影：インテリアビジネスニュース）
ことにより、自らを苦しい立場にしているのではないかと。その結果、業界全体が過当競争に陥ってしまい、サービス・質の低下を招いている」と警鐘を鳴らした。その上で「健全なる競争への転換によって処遇改善、人員確保を進め、サービス・質の維持・向上に努めるべきである」と提言した。

また小島氏は「デジタルプリント壁紙で訪ねる夢とアートの世界！」をテーマにデジタルプリント技術を生かしたアートの可能性について、飯沼氏は「英国インテリア事情とロンドンのインテリアマップ！」と題して、インテリア文化研究所企画ツアーで訪問する予定のロンドンの見どころを紹介された。

なおセミナー終了後は、インテリア文化研究所設立15周年記念パーティーが行われ、参加者には記念品がプレゼントされた。

この時の安田氏のセミナーで感じ入ったのは、業界の当時のおかれている状況に対して、強烈な危機感とインテリア産業自体のアイデンティティーの向上を強く目指しておられる姿勢をしっかりと打ち出されていたことです。

それまで、インテリア産業は、人間の生活の上で不可欠な三要素「衣食住」のうちの「住」を担うべく重要な業種であるにも関わらず、未だ人材不足や職人不足、長時間労働、待遇改善といった就業環境改善もままならない状況が根底に見え隠れるケースがありましたが、これに正面から問題提起をするセミナーとなりました。

セミナー後の懇親会の席上でも、当時のトップメーカーの代表が厳然たる業界への意識改革を提議する姿勢に賞賛の声に参加者からあがっていました。

この当時から、およそ6年が経過、コロナ禍や値上げを経て、現在、インテリア業界はより健全で堅調な方向に進んでいるなど筆者も感じています。

また、安田正介氏は、この当時から、新しい技術革新や業界活性化にも非常に積極的に動かれて、2025年における同社の製品群の基盤や方向性をしっかりと示された経営者とも言えるでしょう。



このような貴重なセミナー講師として、安田正介氏に声がけをされて、快く承諾いただいたこともまた故本田榮二先生のお人柄とインテリア業界の隆盛を願う強い理念からとあらためて感じます。深く感謝する次第です。

（ロンドンにて、本田先生・飯沼朋子氏・小島氏）

水性万能型下地調整剤

パラダイン

MSコート

新発売!!

●各種下地に対する接着剤、塗料の下塗り、
でんぷん系接着剤の代替性が優れています。
●溶剤が少なく塗りやすい作業性が優れて
います。

<用途>
様々な下地を対象とする壁紙施工下地調整剤
○吸水性下地（石膏ボード、コンクリート/モルタル、
ケイカル板）＝希釈使用（5倍希釈）
○塗装下地（ペンキ下地）＝原液使用

容 量 2kg入り
施工可能面積 約50～100㎡（希釈）、約20㎡（原液）

WALL BOND

ウォールボンド工業株式会社 Instagram

<http://www.wallbond.jp>

ウォールボンド工業 検索

インクジェットメディア
ラミネートフィルムの総合カタログ

グラフィカルvol.10

ご好評につき増刷！

グラフィカルWEBサイトも
リニューアル!!

グラフィカルWEBサイトはこちらから

グラフィカル 検索

www.sign-japan.com/html/linkjet/index.html

QRコード

LINTEC リンテックサインシステム株式会社

お問い合わせは、本社営業部
TEL (03)5721 4912 FAX (03)5721 4920

www.sign-japan.com